

総量規制基準改定による汚濁負荷削減の見込み

総量規制専門委員会報告案のとおりC値の範囲を設定することにより、指定地域内事業場の汚濁負荷量がどの程度削減されるか、東京湾、伊勢湾、大阪湾について試算を行った。

現時点では、各都府県が採用するC値が未定のため、負荷削減見込み量の算定は困難である。ここでは、削減見込み量の幅を推定する観点から、極端なケースも想定した。

1 仮定した条件

現状	平成16年度における各指定地域内事業場の実測定データをもとに年平均の日負荷量を積み上げて算定
----	--

(1) C値

自治体C値が次のとおり改正されることを想定した。

ケース1	改正後のC値の範囲の上限まで自治体C値切下げ（既に上限未満となっている自治体のC値は現状維持）
ケース2	改正後のC値の範囲の下限まで自治体C値切下げ

(2) 特定排出水の濃度

各指定地域内事業場の特定排出水の平成16年度の濃度（年間平均）が

- ・ C値以下の場合→平成16年度年平均濃度のまま
- ・ C値を超過する場合→C値まで年平均濃度改善

とした。

2 試算結果

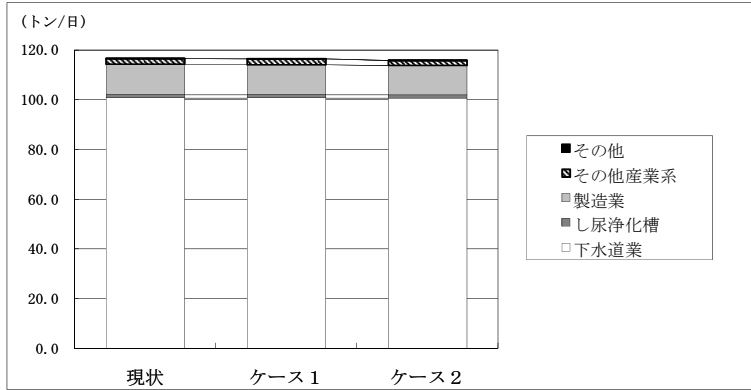
次頁以降のとおり。

3 留意事項

- ・ ケース2については、全都府県がC値の範囲の下限を採用するという極端な条件である。
- ・ 総量削減基本方針は年平均負荷量で示しているため、ここでは年平均濃度で計算を行った。総量規制基準は毎日適用されるため、指定地域内事業場が常にC値の範囲で操業するなら、その年平均濃度はC値を確実に下回る。
- ・ 本試算は、指定地域内事業場（総量規制対象事業場）について行っており、その他の汚濁発生源の負荷削減対策の効果については見込んでいない。したがって、下水道整備や浄化槽整備等の事業実施及び小規模・未規制事業場や農・畜産業、一般家庭等に対する削減指導等を第6次水質総量規制の実施により推進することで、更なる負荷削減が見込まれる。

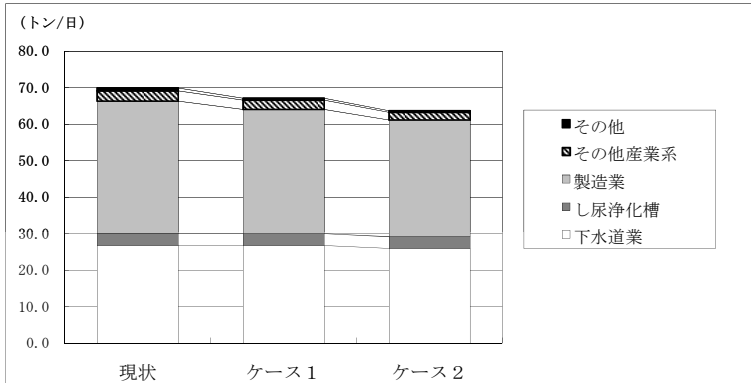
C値強化による削減効果の試算結果（COD） ※データはH18.3.9現在の暫定値である。

東京湾



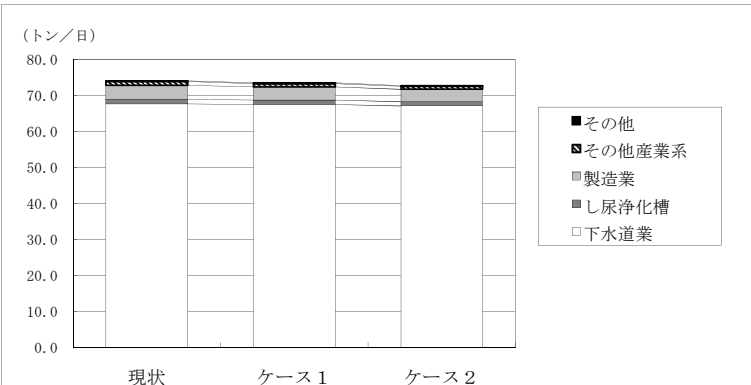
業種区分	排出水数	COD(トン/日)				
		現状 負荷量	ケース1		ケース2	
			負荷量	%	負荷量	%
下水道業	101	100.8	100.8	100.0	100.7	99.9
し尿浄化槽	987	1.4	1.3	98.9	1.3	96.3
製造業	785	12.2	12.0	98.8	11.8	96.8
その他産業系	1,202	2.3	2.3	98.9	2.0	85.5
その他	50	0.1	0.1	100.0	0.1	96.1
合計	3,125	116.7	116.5	99.8	115.8	99.3

伊勢湾



業種区分	排出水数	COD(トン/日)				
		現状 負荷量	ケース1		ケース2	
			負荷量	%	負荷量	%
下水道業	174	26.8	26.8	100.0	26.0	97.1
し尿浄化槽	1,949	3.4	3.3	97.2	3.2	95.4
製造業	2,210	36.2	34.0	94.1	32.0	88.3
その他産業系	2,724	2.8	2.5	89.6	2.1	72.9
その他	134	0.8	0.5	63.9	0.5	59.0
合計	7,191	69.9	67.1	96.0	63.7	91.1

大阪湾

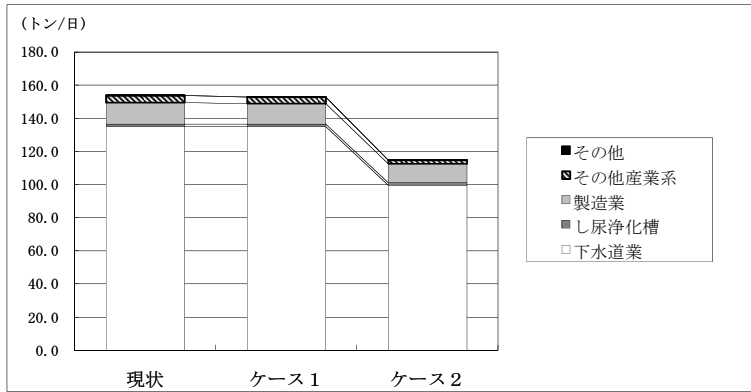


業種区分	排出水数	COD(トン/日)				
		現状 負荷量	ケース1		ケース2	
			負荷量	%	負荷量	%
下水道業	95	67.8	67.6	99.8	67.2	99.1
し尿浄化槽	723	1.2	1.2	99.5	1.1	96.2
製造業	428	3.9	3.6	92.6	3.5	88.6
その他産業系	769	1.1	1.0	89.3	0.9	79.8
その他	32	0.2	0.2	100.0	0.2	88.5
合計	2,047	74.1	73.6	99.2	72.8	98.2

C値強化による削減効果の試算結果（窒素）

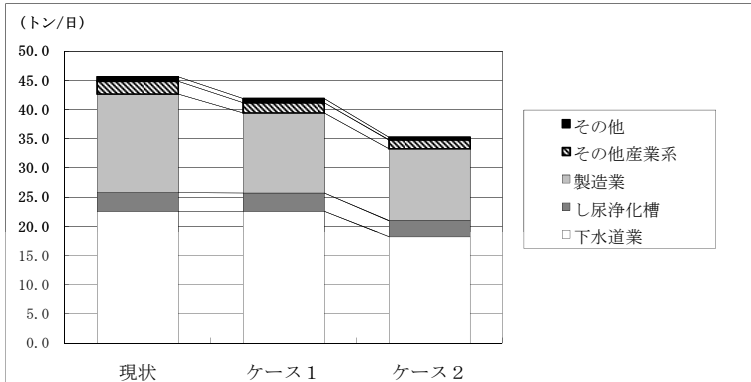
※データはH18.3.9現在の暫定値である。

東京湾



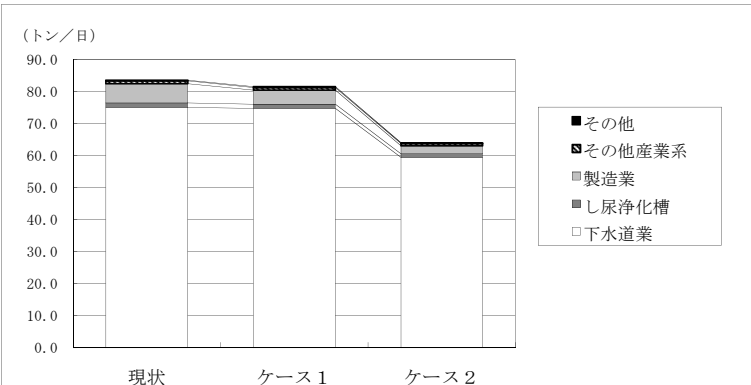
業種区分	排出水数	窒素(トン/日)				
		現状 負荷量	ケース 1		ケース 2	
			負荷量	%	負荷量	%
下水道業	101	135.0	135.0	100.0	99.7	73.8
し尿浄化槽	987	1.6	1.6	98.8	1.5	90.9
製造業	783	13.0	12.4	95.4	11.5	88.7
その他産業系	1,199	4.2	3.8	90.1	2.1	50.6
その他	49	0.1	0.1	100.0	0.1	96.8
合計	3,119	153.9	152.9	99.3	114.9	74.6

伊勢湾



業種区分	排出水数	窒素(トン/日)				
		現状 負荷量	ケース 1		ケース 2	
			負荷量	%	負荷量	%
下水道業	139	22.6	22.6	100.0	18.2	80.6
し尿浄化槽	1,869	3.2	3.1	97.5	2.7	86.8
製造業	1,717	16.9	13.7	81.1	12.3	72.9
その他産業系	2,388	2.2	1.8	81.8	1.5	67.9
その他	112	0.7	0.7	91.4	0.5	64.9
合計	6,225	45.6	41.9	91.8	35.3	77.3

大阪湾

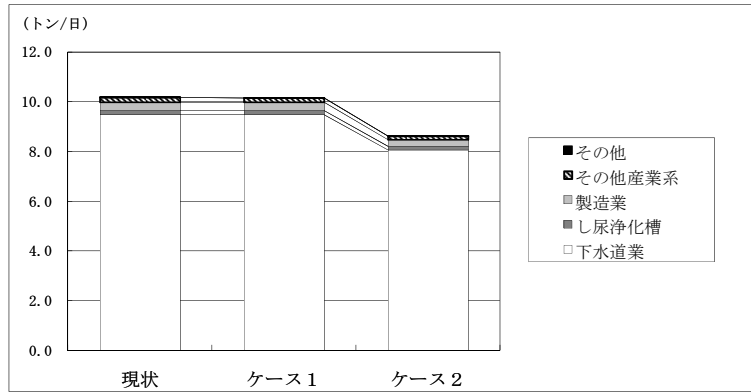


業種区分	排出水数	窒素(トン/日)				
		現状 負荷量	ケース 1		ケース 2	
			負荷量	%	負荷量	%
下水道業	96	75.1	74.8	99.7	59.5	79.2
し尿浄化槽	723	1.4	1.3	93.1	1.1	80.6
製造業	422	6.0	4.4	72.9	2.5	41.6
その他産業系	765	0.9	0.8	90.2	0.7	80.7
その他	32	0.3	0.2	96.6	0.2	91.5
合計	2,038	83.6	81.6	97.6	64.0	76.6

C値強化による削減効果の試算結果（磷）

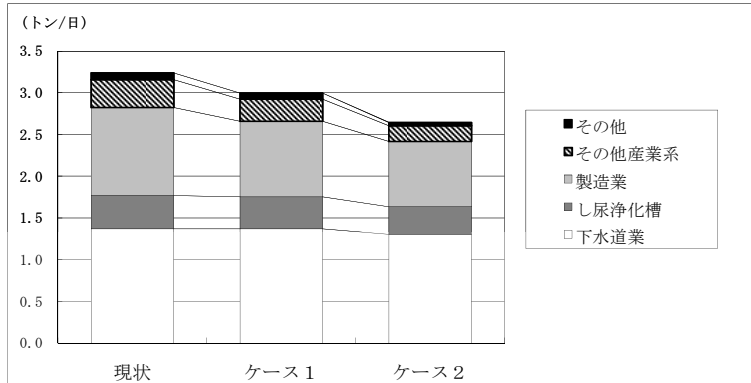
※データはH18.3.9現在の暫定値である。

東京湾



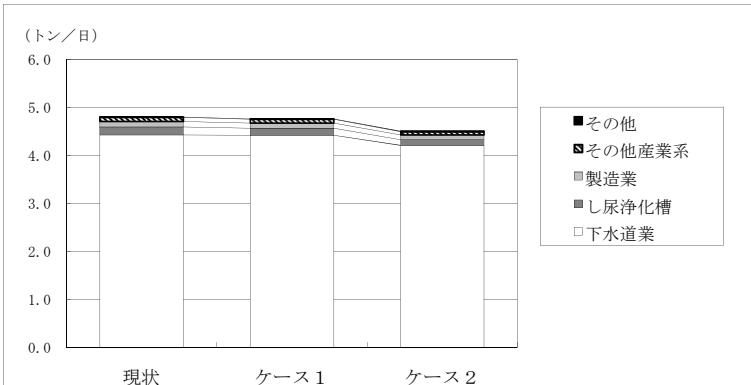
業種区分	排出水数	磷(トン/日)				
		現状 負荷量	ケース1		ケース2	
			負荷量	%	負荷量	%
下水道業	101	9.48	9.48	100.0	8.06	85.0
し尿浄化槽	986	0.17	0.17	98.8	0.14	85.6
製造業	782	0.33	0.32	98.4	0.26	79.0
その他産業系	1,200	0.19	0.18	95.7	0.15	79.7
その他	49	0.01	0.01	100.0	0.00	93.3
合計	3,118	10.17	10.16	99.8	8.62	84.8

伊勢湾



業種区分	排出水数	磷(トン/日)				
		現状 負荷量	ケース1		ケース2	
			負荷量	%	負荷量	%
下水道業	139	1.37	1.37	100.0	1.30	95.1
し尿浄化槽	1,869	0.40	0.38	96.2	0.33	83.4
製造業	1,699	1.06	0.91	86.1	0.78	74.1
その他産業系	2,382	0.33	0.26	78.7	0.19	56.7
その他	110	0.08	0.07	90.8	0.04	47.8
合計	6,199	3.24	3.00	92.6	2.65	81.7

大阪湾



業種区分	排出水数	磷(トン/日)				
		現状 負荷量	ケース1		ケース2	
			負荷量	%	負荷量	%
下水道業	96	4.44	4.43	99.8	4.22	95.1
し尿浄化槽	722	0.17	0.15	89.2	0.12	69.3
製造業	422	0.11	0.10	93.4	0.10	89.8
その他産業系	765	0.08	0.08	94.8	0.07	80.4
その他	32	0.01	0.01	100.0	0.01	98.1
合計	2,037	4.81	4.77	99.2	4.51	93.8